

学生の落語でもりあがった「引札寄席」



### 「おたなで端午」

「池田の猪買い」など古  
典落語とゆかりが深い池田  
市で8日、落語で地域を盛  
り上げるイベント「おたな  
で端午」がにぎやかに行わ  
れた。  
サカエマチ商店街のエコ  
ミュージアムで開かれた  
「引札寄席」では阪大、関  
大の落語研究会の現役学生

## えー、まぢおごしを「席

### 落語の池田「堪能して

やOBが得意の話で爆笑を  
誘った。合間に壇正規・池  
田炭振興協会理事がインテ  
リアや環境商品としての炭  
の価値について話した。

近くの「こいし歯科」で  
は待合室で「手水寄席」が  
開かれ、こちらも小石剛院

長が歯の衛生、健康につい  
て楽しく「講義」した。

「おたな」の「たな(店)」は  
商店の意味。平成19年に市  
立上方落語資料展示館「落  
語みゆーじあむ」が開設し  
たのをきっかけに、周辺の  
商店主らが落語をキーワー  
ドに地域振興に取り組む  
「おたなKAWAIAI落語  
商店街」を立ち上げた。51

店舗が参加して各店が落語  
にちなんだ目玉商品を発案  
する「一店一席」運動など  
を展開している。文房具店  
では落語「代書」にちなん  
で、履歴書や筆記道具を就  
活セットとして売り出して  
いる。

事務局の吉岡博充さんは  
「落語の池田を堪能してく  
ださい」と話していた。